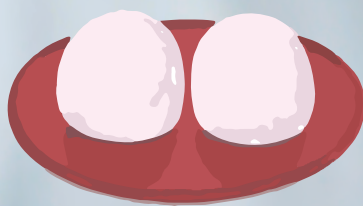


夫が守ったのは、
包むことの、
やさーさでーた。



朗読劇

すっぴん

2026

2026年6月26日(金)・27日(土)
栃木県総合文化センターサブホール

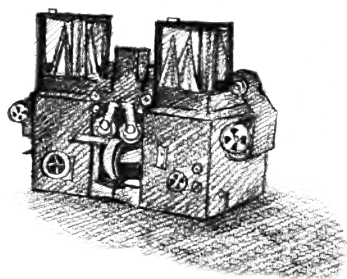
原作 林和子 著「すっぴん」

脚本 大野泰広

演出 白鳥雄介「ストスバ」

音楽 山本清香

岩瀬 顕子
大野 泰広
峯村 リエ
高木 渉
田中 達也
小林 隆
山本 清香
ピアノ演奏



世界の食文化を変えた「自動包あん機」開発の物語

朗読劇

すっぴん

2026

栃木県総合文化センター開館35周年記念『とちぎ演劇祭』参加作品

夫が守ったのは、包むことの、やさしさでした。

和菓子好きの主人公・和子(かずこ)は、

不愛想だが腕はいい和菓子職人、

林虎彦(はやしとらひこ)と出会い、結婚。

魔法のように美味しい和菓子を次々と生み出す虎彦

だったが、店が繁盛するにつれ、まるでロボットの

ように餡を包み続ける日々忙殺されていく。

ある日、虎彦は餡を自動で包める機械「包あん機」(ほ

うあんき)の開発を思い付くが……。

これは世界に誇る和菓子の未来を大変貌させた男と、

男をやさしく包み込んだ女房の、

飾り気のない「すっぴん」の日々の物語。

宇都宮市に本社を構える
「レオン自動機株式会社」創業者
林 虎彦



岩瀬 頭子
(日穂 -bion-)



大野 泰広



峯村 リエ



高木 渉



田中 達也



小林 隆



山本 清香

ピアノ演奏

原作：林 和子 著「すっぴん」 脚本：大野泰広 演出：白鳥雄介(ストスパ) 音楽：山本清香

舞台監督：尾花真 照明：鈴木麻友 音響：中島正人 イラスト：よこやまべん 宣伝美術：中村公平 制作協力：岩間麻衣子 プロデューサー：日野吉太郎
協力：レオン自動機 岩瀬頭子後援会 ビオン・エンターテインメント マセキ芸能社 シス・カンパニー アーツビジョン ケイファクトリー 明和運輸株式会社

共催：一般社団法人とちぎ映画演劇文化協議会、公益財団法人とちぎ未来づくり財団 企画・制作：kimagure studio

TIME TABLE

2026年 6月26日(金) 19時～・27日(土) 12時～/16時～

※受付開始は開演の45分前、開場は30分前

※未就学児童の入場不可

TICKET

全席自由【前売・当日】5,000円 【学割】2,500円

※高校生以下/要学証提示

■チケット発売窓口■

発売日 2026年2月20日(金) 10:00

CoRich (こりっち) チケット (事前決済)

【Web】<https://ticket.corich.jp/apply/426719/>



栃木県総合文化センタープレイガイド

【電話】028-643-1013 (10:00～19:00)

【Web】<https://www.sobun-tochigi.jp/> (24時間)

※窓口のほか、セブンイレブンでもお引き取りいただけます



お得な 3団体通しチケット もあります！

5月22日(金)・23日(土) 日穂 -bion-
6月26日(金)・27日(土) kimagure studio
7月25日(土)・26日(日) 劇団だるま座



詳細は「栃木県総合文化センター」HPへ

sobun-tochigi.jp

THEATER

栃木県総合文化センター サブホール

栃木県宇都宮市本町 1-8 電話 028(643)1000 (代表)



JR宇都宮駅(西口)下車 バスで「県庁前」下車 徒歩約3分
タクシーで約5分

東武宇都宮線：東武宇都宮駅下車——徒歩で約10分(約700m)



「県庁前」停留所下車——徒歩で約3分
JR宇都宮線西口から①②⑥⑦⑪⑫のりば等 県庁前経由にて



東北自動車道〇鹿沼 I.C. から約30分

※会場には駐車場がございません。お車で越しの方は周辺の有料駐車場をご利用ください。



【kimagure studio とは】

“誰かの拠り所になる作品を”をコンセプトに、守りたい店や場所・伝え続けたい味・町の名物お母さんなど『伝えたいこと』がある方々とクリエイティブに繋がり、素材に合ったよき形で創作をしながら“伝えるお手伝い”をしています。

✕ @kimagure_studio

YouTube @kimagurestudio982

お問合せ kimagure.nippori@gmail.com

